

神戸市との地域脱炭素推進に関する連携協定の締結について
～ポートアイランド「神戸医療産業都市」の脱炭素化とレジリエンス強化を目指して～

2024 年 12 月 20 日
大阪ガス株式会社

大阪ガス株式会社（代表取締役社長：藤原 正隆、以下「大阪ガス」）は、神戸市（市長：久元 喜造）と、本日、連携協定（以下「本協定」）を締結しました。

神戸市と、大阪ガスを含む 6 者の共同提案者は、環境省が募集した「第 5 回脱炭素先行地域*」に、「震災から 30 年、復興プロジェクト『神戸医療産業都市』を脱炭素で『いのちを守るまち』へ進化」の計画で提案し、2024 年 9 月に選定されました。

地域脱炭素に向けた取り組みの推進にあたり、神戸市と大阪ガスが相互に連携・協力するために、本協定を締結します。



左から、大阪ガスエナジーソリューション事業部長：植田信一、神戸市副市長：今西正男

<連携協定の概要>

名称 : 地域脱炭素推進に関する連携協定書
当事者 : 神戸市、大阪ガス
締結日 : 2024 年 12 月 20 日
目的 : 地域脱炭素に向けた取組を推進すること
主な連携・協力事項 :

- (1) 脱炭素先行地域の実現に向けた再エネ・省エネ設備の導入支援、関連事業収益を活用した地域貢献、及びエネルギー地産地消のための取組に関すること
- (2) 脱炭素先行地域の実現に向けて必要な取組の検討に関すること

(3) その他、本協定の目的を実現するために必要なこと
期間 : 協定締結日から 2026 年 3 月 31 日まで (最長 2031 年 3 月 31 日まで)

Daigas グループは、近畿の地域活性化や地方創生に貢献するとともに、低炭素・脱炭素社会の実現に貢献し、暮らしとビジネスの“さらなる進化”のお役に立つ企業グループを目指します。

* : 脱炭素先行地域とは

脱炭素先行地域とは、2030 年までに、家庭や業務などで発生する電力消費（民生部門）に伴う CO2 排出の実質ゼロを実現し、その他の温室効果ガスの削減についても地域特性に応じて実現する地域です。

【神戸市の脱炭素先行地域の取組】

<https://www.city.kobe.lg.jp/a73498/ondanka/3c7.html>

以上